

「令和7年度 彦根市グループホームゆうゆう評価結果」

所管課 高齢福祉推進課

(1) 総合評価は、評価基準の各項目ごとに委員会でA、B、Cの3段階で評価した。

(2) 評価は、以下の3段階とする。

- A・・・優れている
- B・・・おおむね適正に行われている
- C・・・不適正であり改善を要する

(3) 評価結果

No.	基準項目	評 価 項 目		細 目		総合評価
1	市民の平等な利用の確保	1	施設の設置目的	1	彦根市の特徴や施設の設置目的を理解した運営であったか	B
		2	管理運営方針	1	施設の管理運営方針と実施内容が合致していたか	B
		3	平等な利用を図るための具体的な手法およびその効果	1	公平なサービス提供のための対策が実施できたか	B
2	施設の効用の最大限の発揮	1	利用者の増加を図るための具体的な手法およびその効果	1	利用拡大の取組内容は適切か。また、利用増につながっているか	B
				2	地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られていたか	B
		2	各種事業の実施内容およびその効果	1	認知症対応型共同生活介護事業を適切に実施できたか	B
				2	相談業務を適切に実施できたか	B
				3	自主サービス事業を計画し、効果的に実施できたか	B
		3	利用者ニーズのとらえ方・運営への反映方法等サービスの向上に向けた取組	1	アンケート調査等を実施するなど、サービス向上に対する取組を実施し、改善につながれたか	B
4	施設の維持管理内容、適格性	1	施設の維持管理、安全管理を適切に行ったか	B		
3	施設の管理費用の縮減	1	施設の管理費用の縮減	1	管理費用は縮減できたか	B
4	管理を安定して行うことができる経営規模や経営能力	1	収支の内容、適格性	1	収支の内訳・内訳に適格性はあったか	B
		2	安定的な管理運営が可能となる人的能力	1	職員の配置・採用は適切であったか	B
				2	職員の指導・育成や研修は適切であったか	B
		3	安定的な管理運営が可能となる経済的基盤	1	団体の財務状況は良好か	B
4	情報公開・個人情報保護に対する意識・取組	1	情報公開・個人情報保護に関する取扱いが適切であったか	B		
5	事業に対する経験と熱意	1	将来構想	1	将来構想を持った運営ができたか	B
評価の理由、コメント				A … 0 B … 17 C … 0		
地域の活動への参加など、利用者と外部との接触はよい取組と思う。施設として、地域の一員としての意識の高さがうかがわれ、地域に密着した運営が行われている。医療バックアップ体制や家族の相談にも丁寧に対応され、入居者への安心にもつながっており、おおむね適正に管理運営がなされている。待機者が多いため、定員に空きが出た際に次の人の案内をスムーズにできるよう、留意してほしい。家族アンケートについて、全数回収に努めてほしい。活動の様子が家族に伝わりやすい手法の検討を期待する。						